

CHANBOY' S CAFÉ と私 (自分を成長させるところ)

グループ番号：7 名前：李英傑（リ エイケツ）

✦ 紹介文

もし、今の私の生活を分けてみれば、たぶん、3分の1は学校（授業を出たり、図書館で勉強したりするところ）で、3分の1は家（食べたり寝たりするところ）で、残りの3分の1はバイト先です。もちろん、友達と遊んだり、買い物にいったりすることもあります。大まかに分けてみれば、以上の三つのところは主流です。

私にとって、大切な社会の一つはバイト先のCHANBOY' S CAFÉ という店です。

なぜかという、まず、そこは私が日本での生活費の出どころです。そこでバイトすることによって、親から生活費をもらわなくても日本で自給自足な生活ができるようになりました。次に、バイト先で日本語の勉強のみならず、社会知識の勉強にもなります。レジをする時やお客様の注文の電話を出す時や料理を出す時などにどんな言葉を使ったほうがいいかが分かるようになって、日本語や日本社会の勉強にもなります。しかも、料理を学ぶこともできます。そこで働くことのおかげで、各種のコーヒーやサンドイッチの作り方が分かるようになりました。最後に、最も重要なのは、バイト先でたくさん仲良い友達ができただけです。学校ではいつも留学生たちや日本人の大学生たちと付き合っていますが、バイト先で社会人になった人や高校生たちと付き合うこともできて、いろいろ話し合ったり一緒に遊んだりすることができて、充実だし、楽しかったです。例えば、夏休みの時、バイト先の社員たちと一緒にバーベキューしたり、花火やったりして、楽しかったです。それに、先月、バイト先の女子会があって、女の社員やバイトの人たちと一緒に他のcaféに行き、食事をしながら、ほかのcaféはどんな雰囲気なのかを感じたり、ほかの店のスタッフはどのように接客しているかを学んだりして、楽しいし、勉強にもなりますし、とても有意義なことだと思います。

もちろん、そこで楽しいことばかりではなく、悲しい時や疲れた時などもあります。特にバイトを始めたばかりの時、料理が全然できなかった私にとって、いろんな種類のサンドイッチの作り方を覚えるだけではなく、美味しく作れるようになるまでは大変でした。ドレッシングを間違ったり、食器を割ったり、パンを焦げたり、レジの計算が合わなかったりすることもありましたが、店の人たちは何度も丁寧に教えてくれた、私のミスに対して怒らないでにっこり笑ったりしてくれました。本当に感動しました。時々、店がすごく忙しくて、お腹がすいて汗だらけになって仕事をしていた時は確かに疲れますが、その後のご飯はもっと美味しくなります。しかも、一緒に頑張ってくれる仲間もいるから、その時は疲れていましたが、後で思ったら、それも一種の幸せでした。だから、バイト先は今日本にいる私にとって、とても大切な社会の一つです。

散歩で国際交流会館（ジョンヒョクさんの部屋）・CHANBOY' S CAFÉ（私のバイト先）・千秋公園（友達や家族と触れ合いの場所）に行きました。

✦ 散歩の感想（メンバーの反応）：

ジョンヒョクさんの部屋で少女時代や韓国で有名な歌手やグループなどの映像を見ました。私

はアイドルやスターなどにあまり関心を持っていなかったのですが、何も知らなくて、ちょっと心細かったですが、ジョンヒョクさんが優しくたくさん説明してくれて、よかったです。これから私も日本、韓国、中国さらに世界で有名なアイドルやスターたちにちょっと関心をもっていこうかなと思いました。私のバイト先 CHANBOY'S CAFÉ で昼ご飯を食べました。皆はベーグルサンドイッチを見た時、「でっかい！おいしそう！！」と言って、かぶりついて美味しく食べました。私は初めてお客様の身分として自分のバイトしている店に行ったが、料理もおいしいし店もきれいで可愛いだと感じました。次の週の散歩で千秋公園の紅葉を見に行きました。風景はすごくきれいでしたが、人はあまりにも少なくて、ちょっと寂しかったです。でも静かでよかったです。皆はきれいな紅葉の木の下で一緒に写真を撮って、ベンチでご飯を食べながら話し合っ、最後は帰りました。ちょっと寂しい旅でしたが、楽しかったです。

⇩ 話し合いの結果：

舞：「生活費のために働いているけれど、そこで社会のこと、人間関係、お客様への対応、料理などたくさんのお話を学び、身に付けていて、本当に有意義なことだと思います^^」

「おしゃれた、いいバイト先^^」

「バイト先の人みんな優しいね、いい人ばかり♡」

「秋田の人は特に優しい♡」、「秋田の県民性は優しいかな♡」

「時々、バイトに行きたくないなと思っていたんだけど、でも、行ったら楽しかった…」

にしー：「親さん思いなんだなと思った」

「仲間と楽しく遊んだり、話したりしながら日本のことをもっと知ってほしいです」

「接客は難しい～、私は接客の仕事をしたことがないからどうかな…」

「秋田の人は人のお世話するのが好き～～」

「バイト頑張ってください！！」

ジョンヒョク：「楽しいことが多くていいですね」

「これからもバイトを続けられればいいな、いい経験」

……

グループの仲間たちの話を聞いて、私は再びバイト先が私にとっての大切さを感じました。秋田に来て3か月後、バイトを始めましたが、その時、料理もレジも接客も全然できなくて、自信がなくなって、諦めたかったんです。その時は自分の鈍さに、自分の不器用さに苦しく思っていました。でも、店の人たちはいつも親切に何度も何度も教えてくれて、「頑張れ！」って言ってくれて、本当に感動しました。そのおかげで、諦めないでいろいろ学んで、今は普通にできるようになりました。優しい人ばかりと出会えて、本当にラッキーでした。ラッキーっていうか、たぶん、舞さんの言う通りに、秋田の県民性は優しいからかもしれません。

✦ CHANBOY' S CAFÉ と私（結論の下書き）

「苦あれば楽あり」ということわざがあります。その通りだと思います。努力さえすれば、きっと何かの収穫があるはずですよ。頑張っただけで困難を乗り越えれば、幸せはきっと待っています。CHANBOY' S CAFÉ というところで、私は友情と能力といい思い出いっぱい収穫できました。

✦ 「社会」とは何か

社会と言ったら、日本社会・中国社会・韓国社会・アジア社会・アフリカ社会などのように国や地域によって区切ることもできますし、高齢化社会・若者社会・IT社会・学歴社会などのように特徴や性質によって区切ることもできますし、また、古代社会・近代社会・現代社会などのように時間で区切ることもできます。要するに、「社会」とは、何らかの結びつきによって寄り集まり、共同生活をする人々の集団とか、一般の人々と異なり、自分たちだけが同類であるという意識を持つ人々の集団とか、独り立ちして実生活をする場、世の中、世間など、いろいろな意味を持つと思います。

✦ クラスについての感想

このクラスを受けることによって、自分が今属している社会についてもっと深く考えることができました。グループの仲間たちと一緒に各自にとって大切な所へ散歩に行くのはよかったと思います。